

第2号の発行にあたって

名古屋大学法科大学院長
紙野 健二

昨秋の創刊号に続いて、名古屋ロー・レビューの第2号を発行する季節になりました。

全国に法科大学院の発行と銘打った雑誌は少なくありませんが、本誌は在学生と修了生の編集により、さらに広く門戸を開いて法律学の発展に寄与することをめざしています。

とりわけ法科大学院教育や実務経験の蓄積を基礎にした力作の掲載により、本誌の読者が増え、より多く参照されることを期待します。